



私にはいまましかないので

だから今

生きた証拠を残したい...

生命つぎるまで鮮烈に生きた
ひとりの女性D.J!
母から幼なき子へ
愛と感動の手記、完全映画化!

チーちゃん ごめんね

西河克己監督作品
原作●成田敦子
(光風社出版・刊)



秋吉久美子
浅茅陽子
佐々木すみ江
浅川奈月 (4役)
伊藤克信
冨家規政
藤木 悠
(友情出演)
土居ま さる
広川太 一郎
吉田 照美
広岡 瞬
(特別出演)
金子由香利
勝野 洋

5月19日(土)より 東宝系大公開

●有楽町 東宝映画街

●ハチ公前

●上野駅前 195487-202

千代田劇場

渋谷宝塚

上野東宝

☎(591) 1716

☎(461) 8779

☎(831) 3431

製作●東宝・東宝プロダクション ●監修●成田敦子 ●脚本●成田敦子 ●撮影●鈴木洋一 ●美術●佐々木隆 ●音楽●中尾正人 ●録音●木村真三 ●照明●川島晴雄 ●協力●文化放送 ●制作●東宝映画 ●宣伝●東宝プロモーション ●配給●東宝株式会社

●かいせつ

10年前、文化放送の人気DJとして実際に活躍、33歳の若さで、多くの聴取者から愛され、親しまれながらもひとりの女性アナウンサーがガンでこの世を去った。その名は成田あつ子。この映画は彼女の日記をもとに、最後まで仕事に、そして妻として、母親として必死に人生を生きぬいた感動の実話を映画化したものである。

主演の成田あつ子役には、秋吉久美子が体当りの演技で挑む。その夫に勝野洋、同僚のプロデューサーに浅茅陽子、そしてこの映画の重要な役割を演じる子役の愛娘「チーちゃん」には浅川奈月を三千人のオーディションの中から決定し、起用した。監督には数々の山口百恵作品を手がけてきた名匠、西河克己があたる。



成田康彦(夫)
勝野洋



成田知菜子(チーちゃん)
浅川奈月



鎌田圭子
浅茅陽子



成田あつ子
秋吉久美子

●ものがたり

昭和40年代後半。「喝采」、「ブルーライト・ヨコハマ」、「瀬戸の花嫁」、「神田川」等々、なつかしい曲が流れる深夜のDJ。ひとりスタジオから全国津々浦々の深夜放送ファンのあなたに語りかける、あなたの恋人成田あつ子。美人で頭が良く、気さくで、ずっけで……深夜放送の人気者、成田あつ子に同僚達が付けた仇名が「ひょうたんはなまず」。その「ひょうたんはなまず」は今、油が乗り切っていた。「ニュース」「走れ!歌謡曲」「赤ちゃん相談室」「東京ミッドナイト」など多忙な毎日を送っていた。しかし、夫と姑、それに4歳になる娘の知菜子の事を考えて悩むことも多かった。でもそれが母親の働く姿はそのまま娘の教育に繋がると信じていた。

理解のある家族、良きライバルに恵まれて前途洋々、張り切っていたあつ子を病魔が襲った。乳ガンであった。沢山のファン、同僚、家族の祈りの中であつ子の手術は成功した。快方に

向う病院のベッドの上であつ子は再び与えられた未来のことに思いを馳せられた。限られているであろう命を最愛の娘、知菜子にささげつくそう、母親の思い出を一つでも多く私の娘に……。これからの人生は娘と私、私と娘の為に……。そこまで考えてあつ子はふと思つた。私が娘に与えてやる事が出来る思い出とは……。その前に私とは何なのである。私が仕事を止めてしまったら今までの私は、知菜子に淋しい思いをさせてまで仕事を続けてきた私はどうなるのだ。最も私らしい私を娘の思い出として残してやらなければ……。姑との反対を押し切ってあつ子は職場に戻った。

手術の場所が乳房だけにあらゆる興味本位のからかいや質問、同情の中で傷つきながらもあつ子の仕事ぶりは前にも増して超人的であった。「ひょうたんはなまず」の愛称そのままに……。「ラジオ特集・私はガンになった」「聴取者大集合」「医療相談室」あつ子は次々と企画を立て、悩みや苦しみを持った人々の輪を広げて行つた。

た。ガン患者とその家族、ダンブの運転手達、不良少年、不良少女、それに受験生、一つの仕事の中で知り合ったこれらの人達との交流はあつ子に生きている喜びと哀しみ、そして今では誰もが照れて口にしなくなつてしまった人と人との愛による結びつきの大切さを教えた。

あつ子も回りの人々も再発の危機を脱したかと思ひ始めたある秋の日のこと、あつ子は脳腫瘍で再び倒れた。そして数ヶ月、人々の見守る中で成田あつ子は33歳の短い命を終えた。娘、知菜子に最後のメッセージを残して……。「チーちゃん、あなたが大きくなつて人生の道に迷った時、ママの生き方、人との係り方……そこらあなたなりの人生、あなたなりの歩む道を見つけて下さい。これがママの最愛のあなたにささげるプレゼントです。……淋しかったでしょう。つらかったです。なんにもしてあげられなくて……。チーちゃん、ごめんね。私の分まで幸せになるのよ……」



《成田敦子さん・プロフィール》

S16	東京に生まれる
S30	青山学院高等学校入学
S34	早大文学部入学
S38	文化放送入社
S40	(同期のチーフサーには、現在テレビ等元活躍中の土居まさる、当時の同僚に、チーちゃん(愛称で親しまれていた成田知菜子)がいる)
S41	長女知菜子(チーちゃん)誕生
S43	左胸にシロリを発見
S46	「聴く夜明けまで」出版
S46	「乳ガン手術」(7ヶ月休職)
S47	録音構成、私はガンになった、放送
S49	ガン再発、脳腫瘍
S49	手術
S49	一度目の手術
S50	一週間、意識不明
S50	死去(33才)

製作	木下茂三郎
プロデューサー	古澤敏明
原作	成田敦子
脚本	井手俊郎
監督	鈴木雅夫
撮影	鈴木一己
美術	佐藤耕一
録音	甲斐正人
音楽	川村晴二
照明	西村豊治
編集	岩下輝幸
助監督	秋田一郎
製作担当	アルティ・レコード
サントラ盤	文化放送 JQR
主題歌	麗子(アルティ・レコード)
協力	朝日新聞
製作	朝日新聞映画
配給	東宝株式会社
キャスト	
成田あつ子	秋吉久美子
成田康彦(夫)	勝野洋
成田知菜子(娘・チーちゃん)	浅川奈月
成田佳代(康彦の母)	佐々木すみ江
鎌田圭子(プロデューサー)	浅茅陽子
吉岡(アシスタント)	伊藤克信
中島道子	真理明美
森川	富田規政
村上医師	藤村悠
木村医師	久富惟
長谷川医師	岡崎瞬
女(患者)	土居まさる
課長	金子由香利
金子由香利	金子由香利

